「旅を、軽くする。心まで、軽くする。」
新しい“旅のインフラ”、お荷物お預かりサービス「ＡｓＣＡＬ®」（アズカル）
２０２６年【秋】本格スタート

日本の“リラクゼーション”をもっと身軽に。訪日外国人観光客の急増による荷物預かり難民問題に対応し、
日本の旅を「荷物から自由になれる旅」へ。新事業「ＡｓＣＡＬ®」は、日本の旅のインフラを円滑にします。

AsCAL®

株式会社リラックスプランニング（所在地：東京都渋谷区）は、日本の旅をより快適にする新しい旅のインフラ事業として、お荷物お預かりサービス「ＡｓＣＡＬ®」（アズカル）を、今秋、本格始動します。
旅のいちばんのストレッサーは、実は「荷物」かもしれません。仕事で訪れるヨーロッパ、とくにフランスで実感した「コインロッカーの少なさ」。世界一の観光立国でさえ抱えていた荷物問題をヒントに、日本の旅をアップデートする試みが、ここから始まります。
お荷物お預かりサービス「ＡｓＣＡＬ®」は、荷物というストレッサーから人々を解放し、観光そのものをもっと自由で、しなやかで、心地よいものに変えてまいります。

■ 荷物というストレッサーから、旅人を解放する

大きなスーツケースを引きずりながらの移動、混み合う電車やバス、チェックインまでの長い待ち時間――。
観光地での「荷物」は、多くの旅行者にとって大きなストレス源（ストレッサー）です。お荷物お預かりサービス「ＡｓＣＡＬ®」は、国内旅行者および訪日外国人観光客のためのお荷物お預かりサービスを通じて、旅行者のストレッサーである荷物のお預かり問題を解消し、快適な旅行環境を提供してまいります。旅行者が快適な旅行を楽しめるよう、スムーズに移動できるよう、そして訪日外国人観光客が安心して日本を訪れ、思い出に残る旅になるよう、荷物の預け入れ・管理に特化した「旅行インフラ」づくりを心掛け、お客様の大切なお荷物を心を込めてお預かりします。

■ ＡｓＣＡＬ® という名前に込めた想い

日本人にも馴染みやすく、「預かる」を連想しやすい「ＡｓＣＡＬ®」。そこには、言葉遊びを超えた、小さな約束が込められています。
ＡｓＣＡＬ®の名称の由来は、Ａｓ Ｃａｒｒｙ－ｏｎ Ａ Ｌｕｇｇａｇｅの頭文字を組み合わせた造語です。
「いつでも、どこでも、手荷物を預けて身軽に旅を楽しんでほしい」――そんな願いを、ひとつのブランド名に落とし込みました。
※「AsCAL®」は、当社の登録商標であり、「ASCAL.JP」は当社登録ドメインです。

■ 安心のワンプライス。シンプルで明快な料金体系

ＡｓＣＡＬ®は、既定の荷物のサイズや重量において、預り所の営業時間内で全国一律料金です。
追加料金の心配なく、店舗での現金の発生もなく、安心してご利用いただけます。

【料金】　¥1,000（税込）／荷物１つ
ＡｓＣＡＬ®は、全国一律料金で1日あたり1個につき¥1,000（税込）。
※お支払いは専用アプリ内でのキャッシュレス決済のみとなります。ロック加盟店での現金精算はいたしかねます。

【サイズ】　重量制限 30kg未満／サイズ規定 1m未満
重量30kg未満、高さ・幅・奥行きが1m未満の規定を満たすお荷物であれば、スーツケース、ボストンバッグ、キャリーバッグ、折りたたみ式ベビーカー、楽器ケース等すべてのお荷物※をお預かりいたします。
※お預かりできない荷物（禁止事項）の規定がございます。

■ ＡｓＣＡＬ®ご利用方法

すべての手続きはアプリで完結。簡単・スムーズに「手ぶら」で「自由」な旅を実現します。
[STEP 1] アプリで預かり所を検索・予約→[STEP 2] 予約の確定と決済→[STEP 3] 預かり所に荷物を預ける

■ 達磨ロゴが象徴する“旅の7つの願い”

ＡｓＣＡＬ®のロゴマークは、日本の縁起物である「達磨（だるま）」をモチーフとしたスーツケースです。七転び八起きの象徴「達磨」は、挑戦・再出発・幸運を呼ぶ日本の縁起物です。荷物を預けることで旅のストレス要因を減らし、より自由で前向きな旅の時間を過ごしてほしいという想いから、ＡｓＣＡＬ®ではこの「達磨」をサービスの象徴として採用しました。

赤（Red）　／旅守（TABIMORI）「旅全体の幸運・安全」
青（Blue）　／凪（NAGI）　「学びと挑戦の旅」
緑（Green）／縁（ENISHI）　「心と体をととのえる旅」
黄（Yellow）／福来（FUKURAI）「チャンスをつかむ旅」
紫（Purple）／雅（MIYABI）　「大人のごほうび旅」
白（White）／無垢（MUKU）　「リセット＆新しい一歩」
黒（Black）／極（KIWAMI）　「逆境をはね返すタフな旅」

これらは旅人の多様な体験を象徴し、ＡｓＣＡＬ®が提供する“感情価値”を可視化するブランド戦略です。

※裏面もご参照ください。

■ お荷物お預かり所「ロック」というパートナースポット

ＡｓＣＡＬ®が提携するお荷物お預かり所を、私たちは親しみを込めて「ロック」と呼んでいます。
それは単なる荷物置き場ではなく、旅人と街の日常が出会う“小さなハブ”という意味を込めた名前です。
「ロック」という言葉には、いくつかの想いを重ねています。ひとつは Locker（ロッカー）。荷物を安心して預けられる場所。
もうひとつは Location（ロケーション）。駅前や商店街、観光スポットのそばなど、旅人にとって本当に便利なロケーションにあること。
そして Lock in（ロックイン）――旅の思い出と一緒に、その街を好きになってもらう“きっかけをロックする”という願いも込めています。
ロックは、街の人にとってはいつものお店、いつもの施設。
そこに ＡｓＣＡＬ® を通じて旅人が訪れることで、ちょっとした会話が生まれたり、「また来たい」と思ってもらえるきっかけになったりする。
そんな、旅と日常をゆるやかにつなぐ存在でありたいと考えています。
荷物を預かることは目的ではなく、「街をもっと好きになってもらうための手段」。
それが ＡｓＣＡＬ® のロックというパートナースポットのあり方です。

◎駅・空港・バスターミナルのそばで
乗り換えの合間や、チェックイン前後のすきま時間。
大きな荷物を預けて身軽になれば、街歩きや食事、ちょっとした寄り道も楽しめます。

◎商店街・カフェ・観光施設の一角で
街の“余白”を活かしてロックを設置することで（設備投資なし）、新たな来店のきっかけや、地域との接点づくりにもつながります。
街の「余っているスペース」を旅のインフラに変えることで、地域の新しい収益源・にぎわいづくりに貢献します。
旅人にとっては、荷物を預けることで得られる“数時間の自由時間”。その時間こそが、その街のファンになってもらうチャンスだと考えています。

■ パートナーになる3つのメリット

1. 新たな副収入を簡単に確保／空きスペースを預かり所に変えて報酬発生、初期費用・月額費用なし、集客～決済までアプリで完結
2. 新しい顧客層との出会い／訪日観光客・イベント来場者を獲得、飲食・小売・宿泊の利用促進、Googleマップ上での露出向上
3. 安心のサポート体制／現金の取り扱いなし、トラブルはＡｓＣＡＬ®が一次対応（状況確認のうえ）、万が一の賠償制度あり（規定）

料金：1個 1,000円
加盟店への手数料：50～60%※
加盟条件：弊社規定に準ずる安全な預かり環境を確保できる店舗
補償制度：初年度 30,000円（自社補償）→ 将来 10万円（保険提携を視野）

■ 今後の展開

・ロック提携数：全国3,000カ所へ
・達磨カラーを活かした物販・EC展開
・自治体と連携した観光DXプロジェクト
・全国の旅インフラとしての社会実装へ
ＡｓＣＡＬ®は、“旅の自由”と“心の余白”を取り戻すための新しい社会インフラを目指します。

■ ロック（預り所提携店）登録を開始

ＡｓＣＡＬ®は、サービス開始時点で東京都心部数か所に設置。順次、飲食店・カフェ・ホテル・サロン・コワーキング・物販店など多種多様な業態に、そして都心に限らず全国に拡大する予定です。
都市部では利便性を重視したロック、地方では地域観光を後押しするロックを展開し、“日本中を軽やかに移動できる社会” の実現を目指します。

【弊社へのお問い合わせ、または「ＡｓＣＡＬ®」プレスリリースに関するお問い合わせはこちら】

株式会社リラックスプランニング　https://relaxation.jp　お問い合わせ：press@relaxation.jp
お荷物お預かりサービス「ＡｓＣＡＬ®」　https://ascal.jp　お問い合わせ：press@ascal.jp